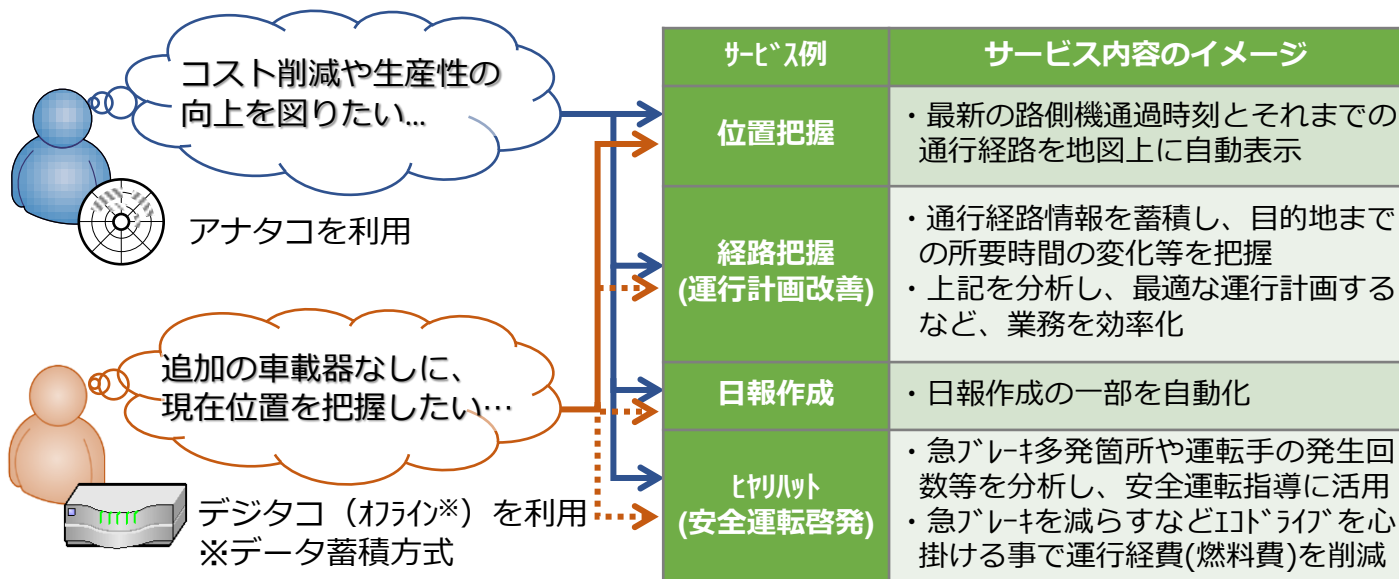


ETC2.0特定プローブデータ配信サービス

物流等事業者様が所有するETC2.0車載器を搭載した車両の特定プローブデータを利用して、民間の運行管理支援サービス事業者から様々なサービスの提供を受けることができます。

ご活用イメージ ～このようなお客様に～

ETC2.0車載器があれば、以下のようなサービスが受けられます。



サービス効果事例【ETC2.0運行管理サービス利用者の意見】

【車両位置表示サービス】

- ・車両の位置を確認でき、ドライバーへの指示や荷主の問合せに迅速に対応できた。
- ・ドライバーや作業員の荷待ち時間の短縮に効果があり、荷主にも喜んでいただいた。

荷捌き作業員の待ち時間 (A社)



【運転日報作成サービス】

- ・別会社の運転日報も簡単に作成できた。
- ・入力が一部自動化できるので、運転手など現場の手間が省けた。

【急ブレーキ箇所表示サービス】

- ・具体の箇所や数値を提示することで、運転者毎に具体的な指導ができた。
- ・安全対策の具体的な取組に対し評価を頂いた。

(例)B社

急減速の発生回数 (100km走行当り)



(例)C社

急減速の発生回数 (100km走行当り)

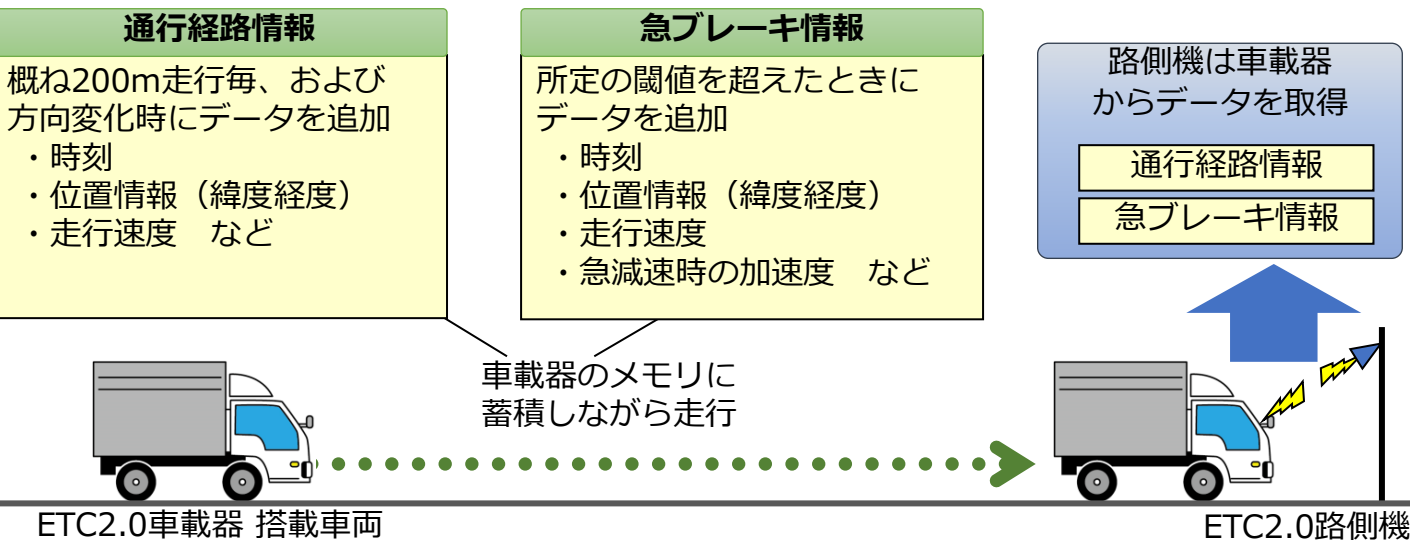


(裏面もご覧ください)

ETC2.0特定プローブデータ配信サービス

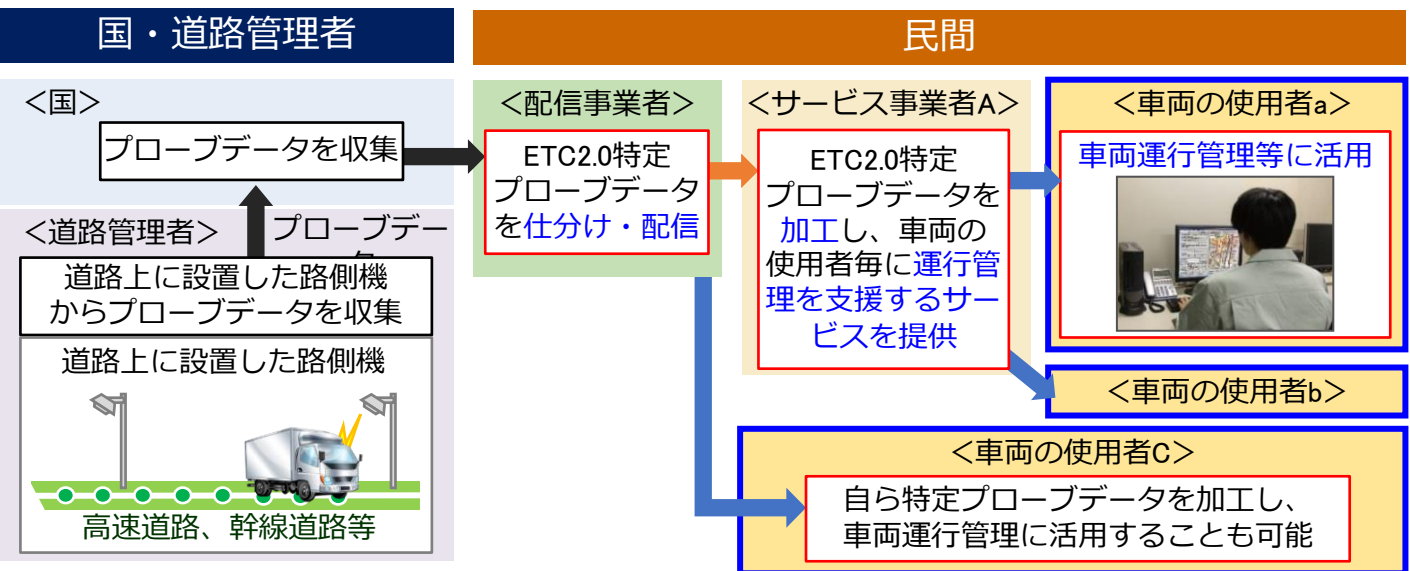
特定プローブデータの概要

特定プローブデータには「通行経路情報」や「急ブレーキ情報」等の情報が記録され、高速道路や直轄国道に設置された路側機を通じて収集されます。



サービスの流れ

国が収集したプローブデータは、配信事業者（当機構）が仕分けし運行管理支援サービス事業者に有料で配信します。物流事業者様はサービス事業者にサービスの提供を依頼する、または、自らデータを加工して利用することができます。



お問い合わせ先

一般財団法人 道路新産業開発機構 「ETC2.0特定プローブデータ配信サービス」事務局
TEL 0120-552-907・Eメール haishin@hido.or.jp・ホームページ <https://www.hido.or.jp>